



進路だより



H30年度 3月号

3月に入り、日に日に気温が高まってきて、本格的な春もすぐそこです。学年末考査も終わり、1日には卒業式もありました。本年度もまさに終わろうとしています。また、7日・8日には県立高校入試もあり、新年度に向けての準備も始まっています。新2・3年生となる皆さんにとって、この1年はどんな1年間でしたか？目標を達成できた人もいれば、達成できなかった人もいるでしょう。しかし、大切なことは何かにチャレンジしようとする姿勢です。新学年、新クラスになっても、うまくいったことは継続と更なる工夫を、うまくいかなかったことは新たな方法や改善を試みてほしいです。

～ 卒業生からのメッセージ ～

先日、3年生が卒業されました。卒業生は1・2年生の皆さんに何を示してくれたでしょう。卒業した進路委員から皆さんに向けて、高校生活・受験・勉強法などのメッセージをいただきました。良いと思ったものはどんどん取り入れてください。

【1・2年生へのメッセージ】

- ・今の生活を後悔しないように。未来を見据えて行動してほしい。部活動は最後までした方がいい。大事なはその後の切り替えだと思う。
- ・部活動が終わるまでは部活動を一生懸命頑張って、課題などはサボらずしっかりすることが大事だと思います。また、模試はやりっぱなしにするのではなく、解き直しをして分からないところは教科書で調べることを習慣にすればいいと思います。自分で買った参考書や問題集もいいけれど、まずは教科書の内容を全部覚えるつもりで読み込むことが大事だと思います。
- ・私は、早めの段階から自分の行きたい大学を見つけ、受験方法を調べたり、実際に足を運んでみたりすることをお勧めします。3年生になってから大学を調べ始めると、時間がなくなり焦りや不安から本当に自分の行きたい大学を受けられなくなることもあるからです。3年生の1年間はあっという間です。1・2年生の時に少しずつ大学について興味を持っておくと良いと思います。特に志望大学の見学に行ってみると、勉強へのモチベーションも上がり、「なんとしても行きたい」という気持ちが湧いてくるので、一度足を運んでみてください。
- ・受験生になって、何度も「1・2年生の時にもっと勉強しておけば良かった」と思いました。単語力、読解力、基礎力は本当に大切で、ぶ厚ければぶ厚いほど伸びます。英単語などは、毎日パラパラ見ているだけでも結構覚えることができたので、「継続」は大切だなと感じました。想像以上に大変だった受験生活は、クラスのいい雰囲気や、友達、家族、先生からの励ましのおかげで頑張り抜くことができました。嫌になることもあると思いますが、息抜きを大切に頑張ってください。たくさんの出会いと思い出ができ、充実した3年間になりました。
- ・受験を経験して思ったことは、学校の授業や定期考査などが、いかに大切かと言うことです。受験勉強をしている中で、授業や定期考査で出た内容がよく出たり、その内容を応用した問題が出たりしました。1・2年生の皆さんの中には「受験はまだ先のもの」と考える人もいるかもしれませんが、「受験はもう始まっている」と考えてよいのではないのでしょうか。

- ・なるべく早い時期から、受験を意識しておくといいと思います。目標をしっかり定めて、一回一回の模試を大事にしてほしいです。受験スケジュールや要項を頭に入れて、逆算して勉強計画を練るとよいと思います。「自分が思っているよりも3年生の1年間は早い」と分かっている、あつという間ですが、全ての人が同じ時間を過ごすので、いかに効率よく勉強に取り組めるかだと感じました。しんどいときに頑張れたら、周りの人より少し上に登れると前向きにとらえ、精一杯頑張ってください。
- ・受験を楽しみと思える人はそう多くないと思います。私は、好きなことはできないし、努力しても必ず結果に繋がるとは限らないし、不安はどこかに残って積もってしまう、そんな日々ばかりでした。その中で皆さんに大切にしたいことは、「逃げなかった」という記憶が最後に自分を信じろと言われたときに、自分を信じる材料になると思います。あと、1・2年の学校生活がむしゃらに頑張る自分を信じるのできる材料を作ってください。
- ・1・2年生のうち課題をやり終えたら、高校生活を楽しむ。課題をきちんとしていれば基礎はできる。起床・就寝時間と勉強を始める時間をきちんと決めて、慣れさせる。受験で推薦を考えていなくても、定期テストを怠らない。テスト勉強したことは意外と忘れないので受験のときに役立つ。一つの参考書、問題集を完璧にする。
- ・高校生活については、部活動や行事は中途半端に取り組まず、最後まで思う存分やり切りましょう。そうすることで、受験勉強へとスムーズに切り替えられると思います。勉強についてはまず、古典単語、漢文の句形、英単語、英文法などの基礎固めをきちんとしておくことをお勧めします。基礎がしっかりしていないと、後々苦労します。また、時間配分を意識して解くことも重要です。受験勉強をしていく中で、「今日は休んでもいいかな」という甘い気持ちや「なかなか成績が上がらない」という不安の気持ちが生まれてくることがあります。そんなときに踏ん張れたのは、クラスの友達のおかげです。第一志望目指して頑張る仲間。同じ悩みや不安を共有しあえる仲間。勉強に落ち着いて取り組めるクラスの雰囲気。苦しいときには、同じように頑張っている仲間がいると思えたからこそ、何とか頑張ってくれました。後輩の皆さんも、きっと仲間を支えられていたことに気づくと思います。最後に、時間は有限です。みんなに平等に与えられた時間をどのように使うかは自分次第です。人生で一番勉強したと言えるぐらいに頑張れたら、悔いは残らないはずです。応援しています。

卒業生からのメッセージは、どれも自分の経験から感じたことを皆さんに伝えてくれました。この中から、自分でできそうなことから少しずつ取り入れて実践してください。

☆学カリサーチ（スタディサポート）について

2年生は、3月22日（金）に行われるスタディサポートの事前資料が配付されます。よく確認して、当日に備えてください。この取組一つをとっても、しっかり取り組んだ人としっかり取り組まなかった人とで結果が大きく変わってきます。工夫の善し悪しが点数で自分自身に返ってくるものと思って準備をして臨みましょう。

☆オープンキャンパスについて

各大学のオープンキャンパスの情報は、早いところではすでに公表が始まっています。セミナーを受講していないと入学試験の受験資格を得られない大学や、希望者が多くて早々に申込を締め切る大学もあります。各自でホームページを確認して、申込が必要な大学については、早めに申込をしておきましょう。

来月にはよいよ新入生も入学してきます。南高生として、良き先輩となるよう、春休みも充実させてください。新学期までに自分の苦手分野を克服しておくことで、いいスタートが切れます。ラーニング・システム等も活用して、基礎・基本をしっかり自分のものにしましょう。